

事業計画書

2022年度の事業計画を次の4事業に大別して示す。

1. 刊行事業
2. 講演・講習会等の事業
3. 会議・委員会・部会活動推進事業
4. その他の事業(開発・研究関連等)

1. 刊行事業

会員に愛読されている協会誌をはじめ以下の刊行事業を予定している。

- (1) 協会誌「強化プラスチック」(Vol.68,No.4～Vol.69,No.3)
- (2) 刊行物、記念出版物の販売
- (3) 出版物の増刷、改訂、協会パンフレットの改訂

2. 講演・講習会等の事業

講演・講習会・セミナー等

【当協会が主催するもの】

① 66th FRP CON-EX 2022

3年ぶりのリアル大会として講演と展示を検討している。

新型コロナの感染状況次第では、ハイブリッドやWEB開催の可能性もある。

1. 共 催：早稲田大学基幹理工学部

会 期：2022年10月13日（木）、14日（金）

会 場：早稲田大学国際会議場

講 演：特別・一般講演

展 示：テーブル展示及びポスターセッション

技術交流会：早稲田大学大隈ガーデンハウス、10月13日（木）夕方から

2. 体制（敬称略）

主催者団体責任者 邊 吾一（強化プラスチック協会）

講演部門実行委員長 川田 宏之（早稲田大学基幹理工学部）

展示部門実行委員長 足立 浩（昭和電工株）

<実行委員>

小笠原 俊夫（東京農工大学）

松崎 亮介（東京理科大学）

平林 明子（日本大学）

細井 厚志（早稲田大学）

荒尾 与史彦（早稲田大学）

平野 義鎮（宇宙航空研究開発機構）

永井 英幹（産業技術総合研究所）

西川 康博（東京都立産業技術研究センター）

尾崎 雄太 (エフ・アール・ピー・サービス(株))
竹田 雅紀 (サカイ産業(株)) 市川 鉄雄 (昭和電工(株))
山下 聡志 (積水アクアシステム(株)) 鈴木 啓之 ((株)ダイクレ)
高木 宏之 (DIC マテリアル(株)) 菊地 哲雄 (東雄技研(株))
大鼓 寛 (東レ(株)) 三野 大輔 (日東紡績(株))
吉田 信貴 (日本ユピカ(株)) 南条 尚志 ((株)日本理化工業所)
金山 整 (三菱ケミカルインフラテック(株)) 山村 亮輔 ((同)車活) ,

<FRP 協会>

山中 豊, 大熊 秀夫, 東海林 芳郎, 山田 直樹

第 1 回実行委員会

1. 日 時 : 2022 年 5 月 11 日 (水) 14:00~17:00

2. 場 所 : 早稲田大学国際会議場第三会議室

3. 打合せ内容

(1) 現地会場視察と会場設定案

講演会場の規模(定員) : 井深大記念ホール(483 名)、国際会議場 3 階の
第一会議室(96 名)、第三会議室(84 名)

展示、ポスター会場の規模(定員) : 国際会議場 3 階の第二会議室 (100 名)
及び会議室前ロビーを予定

(2) 特別講演等意見交換

(3) 論文賞、ポスター賞について

(4) 費用、申込納期等について

◆第 1 回実行委員会後に会長、講演部門実行委員長他と協議し、特別講演及びキー
ノート講演等候補案の具体化検討(空飛ぶクルマ関連、CFRTP 製陸上シューズ関
連、FRP リサイクル関連、潮流発電等 調査、講演依頼中)

第 2 回実行委員会

1. 日 程 : 2022 年 9 月初旬 協会会議室でハイブリッド(リアル+WEB)開催予定

2. 打合せ内容

- ・講演・展示の申し込み状況確認、促進
- ・講演プログラム、展示法案等を確認し、司会、座長依頼
- ・論文賞、ポスター賞の選考委員依頼

② FRP 懇話会

対面での会員同士の交流と情報交換を特徴の本懇話会だが、コロナ禍で開催できず、
コロナ終息待ち。

③ 第 35 回 FRP 入門講習会(東京)(ハイブリッド(リアル+WEB))

2022 年 6 月 30 日(木) 10:00~16:30

リアル会場 : 日本大学 理工学部 駿河台校舎 タワー・スコラ 2 階 S203 教室

企画実施 情報・編集委員会

④ FRP オンラインセミナー(協会主催、ZOOM 利用)

(1) FRP オンラインセミナー (1 時間、企業会員対象、無料)

・ 4 月 19 日 (火) 14:00~15:00

『3D プリント複合材と今後の展望』

講師：轟 章氏 (東京工業大学 工学院 機械系 機械コース 教授)

参加者：約 55 名

(2) FRP オンライン連続セミナー (2 回程度、各 1 時間半、一般も対象、有料)

・ 11 月頃、2 回開催予定

『ハンドレイアップ成形』(企画中)

講師：大熊 秀夫氏 (FRP 協会)

【当協会が共催/後援/協賛するもの】関連 学協会 の依頼に対応

関西 FRP フォーラム【FRP 入門講習会】 2022 年 9 月中旬開催で企画中

他に後援/協賛を予定 (約 35 件)

3. 会議・委員会・部会活動推進事業

各々の組織内コミュニケーションを十分語りつつ、変革期にある産業界において新業界ニーズにマッチした活動を展開する。

< 3-1 会議関係 >

運営会議

当会議は会の事業・予算等及び各委員会の設立廃止に関し立案し会務を運営することを主務としている。例年同様 業界ニーズに的確な対応を図り産業振興に寄与する。

< 3-2 委員会関係 >

(1) 情報・編集委員会

- ・ 毎月委員会を WEB で開催し、協会誌の編集を行っていく。3 月号に引き続き、4 月号に学識会員の研究室紹介を記載している。また、JEC World 2022 が 5 月に延期になった中で、JEC CPOMPOSITES INNOVATION AWARDS 2022 の FINALISTS が発表されており、情報・編集委員会で分担翻訳して 3 月号と 4 月号で紹介した。
- ・ 現在 5 月号に分解性樹脂、6 月号に水素タンクを予定しており、さらに一昨年が続いて 8 月号に耐食 FRP 関連の特集を企画。
シリーズ解説「とってもやさしい FRP の化学」の掲載を継続。今後、成形などにおけるトラブルについての化学的観点からの解説を予定している。
- ・ ホームページの整備を続けており、FRP 入門講習会の開催を 6 月 30 日 ハイブリッド (リアル+WEB) で準備中。
- ・ 新副委員長および新委員
荻原先生が昨年度末副委員長を退任されたため、4 月から上田先生が新副委員長。

森井先生が委員を退任されたため、4月から大島 草太先生（東京都立大学）が新委員。

(2) 国際交流委員会

- ・海外展示会・講演会への参加：
CCE 2022（9月、上海）、CAMX 2022（10月、アナハイム）、JEC World 2023（4月、パリ）の開催が予定されている。コロナ禍の様子を見ながら、可能ならCCEに参加を計画する。その他はWEB参加または現地在住の協会関係者を通じ、FRP新情報の収集に努める。得られた情報は、協会誌やオンラインセミナーにより発信していく。
- ・国際交流委員会だより（協会誌）：今年度もFRP関連のトピックスやトレンドを紹介する目的で継続して行っていく。

(3) 技能振興・検定委員会

必要に応じて委員会構成員各位と連携を図って各事項を対応する。

- ・FRP成形に対する問合せ。
- ・社内検定制度への支援（コロナ禍のため実施されていない）
- ・中央職業能力開発協会への協力（手積成形・1級、2級への支援）
外国人研修生（基礎級、随時3級、随時2級）

(4) FRP性能評価委員会

多方面からの依頼に基づきFRP材料の機械的特性等を性能評価委員会委員各位の協力を得て対処、その評価結果を委員会にてオーソライズし協会 会長名で回答処理（報告書を発行）する。今後も引続き事前相談等に適宜対応する。

(5) 規格標準等関係委員会

一般財団法人 日本規格協会との連携（JISの見直と他協会への協力）

(6) 表彰委員会

情報編集委員会の協力を得て引続き会誌等により広報、各候補者推薦の広く募ると同時に、推薦のあった各賞候補者につき審議を行う。

< 3-3 部会関係 >

(1) 原料部会

FRP業界の市場動向の調査/分析並びに協会活動を積極的に協力/支援する。

- ・第1回原料部会 6/月 10日開催の内容（下記）。（2回目以降、9月、12月、3月）
国内「不飽和ポリエステル樹脂（ビニルエステル樹脂含む）・ガラス繊維使用FRP製品」の用途別、成形法別出荷推計資料の作成と定期広報
- ・2022年10月、66th FRP CON-EXの開催支援を行う（FRP市場動向を発表予定）
- ・JEC World 2022に視察参加中止

(2) 耐食部会

- ・部会は4回開催予定（会場は、強化プラスチック協会 会議室）
第1回耐食部会 4月21日WEBと併用で開催。（以後、10月、12月、2月）

- ・劣化診断分科会を2回開催予定（含む耐食部会と同時開催）
- ・化学工学会装置材料部会有機材料分科会活動及び関西 FRP フォーラム、樹脂ライニング工業会等の情報活動に参加予定。

(3) 給水タンク部会

- ・給水タンクの市場動向掌握
- ・貯水槽診断士制度の継続実施
- ・給水タンクのランキング表示制度委員会への参画
- ・関連各団体の研究会/委員会/講演会への参画

(4) タンクローリー部会

- ・部会4回開催予定（6月、9月、12月、3月）
- ・サンディング工程の検討 試験片を作製して評価の予定
- ・納入先へのフォロー
ハンドレイアップ製のローリー使用会社への定期点検実施の指導
- ・コーションプレート発行検討

(5) FRP引抜成形工業部会

- ・市場調査会社の調査
アジア太平洋、北米、ヨーロッパの引抜市場の調査報告。
- ・部会3回開催予定（7月、10月、2月）

(6) 橋梁開発専門委員会準備委員会

- ・引抜成形工業部会の中での活動に一本化することとして、本準備委員会は当面休会とする。

(7) 廃 FRP の再資源化

- ・FRP リサイクルの重要性や協会が進めるセメント原燃化によるリサイクルの認知度を広げるため、各種媒体を活用して廃 FRP の再資源化を PR する。
- ・廃 FRP の処理等に関する問合せに対しては再資源化事業者の紹介で対応していく。

4. その他の事業(開発・研究関連等)(含む企画・調査等)

(1) 先端材料・技術研究会

- ・コロナの感染状況を見ながら、実施を検討する。

(2) 若手交流会『強プラ NEXT Gs' 』

- ・「若手同士の交流、ネットワークづくり、情報交換ができる」ための場所の新たな提供のため、ZOOM を使ったオンライン上の懇親会を試験的に実施する。
- ・会場を2つ程設け(羽生田鉄工所と FRP 協会の2つの ZOOM アカウントの予定)、参加者は時間内に自由に動ける方式。20時頃から約1.5時間程度予定。
- ・6~7月頃に第1回目の開催を企画し、好評であれば、年3回程度開催を検討。